

<オンラインでのグループワークについて>

- ・ブレイクタイムはとても良かった。毎回メンバーを変えて欲しい。緊張感をもって新たな意見や考えをインプットできる。オンライン講義はほぼ聞くのみの授業形態なので新鮮だった。
- ・グループワークでは最初の数分は会話が少なかったがだんだんと打ち解けていき、最終的には意見交換が活発になり成功しました。このような時間をとるのはいい。
- ・みんながいい意見を話した。とても良いと思いました。
- ・初対面の人たちと、いきなりビデオ通話するのは緊張した。
- ・ブレイクアウトセッションでは自分が描いた図解とは違うものを見て、刺激を受けた
- ・初めてオンラインでグループワークをした。久々に同じ大学の学生と会話ができて、コミュニケーションをとるって幸せだなと感じた。
- ・初めて会った人ともうまく話さなければならぬので、コミュニケーション能力が少し上がった気がしました。
- ・初めてグループセッションをした。様々な図解があり、たくさんの考えを知ることができて面白かった。
- ・グループに分かれて、考えや、やり方が異なるのが勉強になった。
- ・グループワークでは、話題を広げられるように自分の切り口を持つようにしたい。
- ・グループワークは緊張したが、とても和やかにできてよかった。

- ・オンライン授業で初めてグループワークをやりました。自分の発表に拍手をもらったり、意見をくれたり、サポートしてくれて本当にやりやすかった。グループワークは楽しかった。
- ・初対面の人とZOOMを使って話すのはまだ気まずさがあり難しかった。
- ・ブレイクアウトセッションでは行動力が大事だと感じた。次回は自分からもっと発言したい。
- ・描いた図解を見せ合うグループワークは面白かった、これからの授業が楽しみだ。
- ・知らない人同士のグループワークはやりにくさがあります。
- ・とても面白いグループワークになった。人数を増やすともっと面白くなるかも。
- ・進行役の負担が大きい。人数や時間をその都度変えてみては。
- ・ZOOMでの小規模のグループワークは初めてだが滞りなく進めることができた。
- ・ずっと画面と向き合うため高い集中力が続く、休憩が必要
- ・人によって図が違う。グループの人の図も、先生の図も違う。
- ・少人数のグループに分かれた意見交換は面白い。
- ・ブレイクセッションでは、他の人の価値観を垣間見れたように感じた。非常に有意義な時間になりました。

<質問・意見など>

- ・図を書くとき、条件や書き方などありますか？
- ・教養について図解してほしい。

- ・図を書くと頭の中で整理しやすくなる。
- ・コロナウイルス問題も「図」を使うことで新しい問題がわかるのではないか。
- ・問題解決がとても大事。・長い文章などを図にまとめていけるよう練習していく。
- ・今（少年期）に学び、テーマを決めるというのは言葉以上に難しく思える。多摩大の志をこれから学んでいきます。
- ・自分の身近なことや政治のことについて考えさせられた。
- ・大学生のうちに身につけていかなくてはいけないことがより具体的になった。内容がつかめないうちに関連性をつなげて考えることは、自分も相手もお互いに理解しやすいやり方だと思った。
- ・○と→をうまく使うコツを習得することができた。
- ・文章の不十分さが再認識できた。
- ・ただ羅列するのではなくさらに深く考えて作成していきたい。
- ・物事の重要性や立ち位置、関係性などを考えて図としてあらわすようにしようと思った。

<感想>

- ・先生の図は、パッと一目みただけで頭に入り、わかりやすかった。
- ・図を使って説明できれば仕事の武器になると感じた。
- ・唯一の今日という一日を大切に目標を立てていきたい。
- ・座右の銘を持ってないと思った。
- ・少壮老死という佐藤一斎の言葉がココロに残った。
- ・図解は重複や漏れを防ぐ効果があると思う。
- ・メッセージを自分なりに理解しまとめて図解に表す事が大切
- ・何を学ぶか、どうして学ぶかについて考えさせられる授業だった。
- ・全体の構造と部分の関係が非常に重要だと思った。
- ・自分の持っている価値観は正しいと思えた。
- ・図解は大事なキーワード
- ・正確な図を書けるようにしたい。

**<寺島学長の番組について>**

- ・学長の番組は録画しているので、時間のあるときに視聴したい。またその話を図解してみる。
- ・学長の話をまとめると、コロナは感染力が強いが弱毒性であり、コロナが日本の抱えていた問題を炙り出した。衰退した日本の技術と産業をもう一度重視することが大切である。
- ・再生論1も2もそうだが、学長の個人視点の意見が強めなので納得できない部分が多い。コロナもそうだが言い切るにはまだ早い段階である。しかし、その分理由も述べられており、全ての点が繋がる話においては尊敬すべきだと思った。